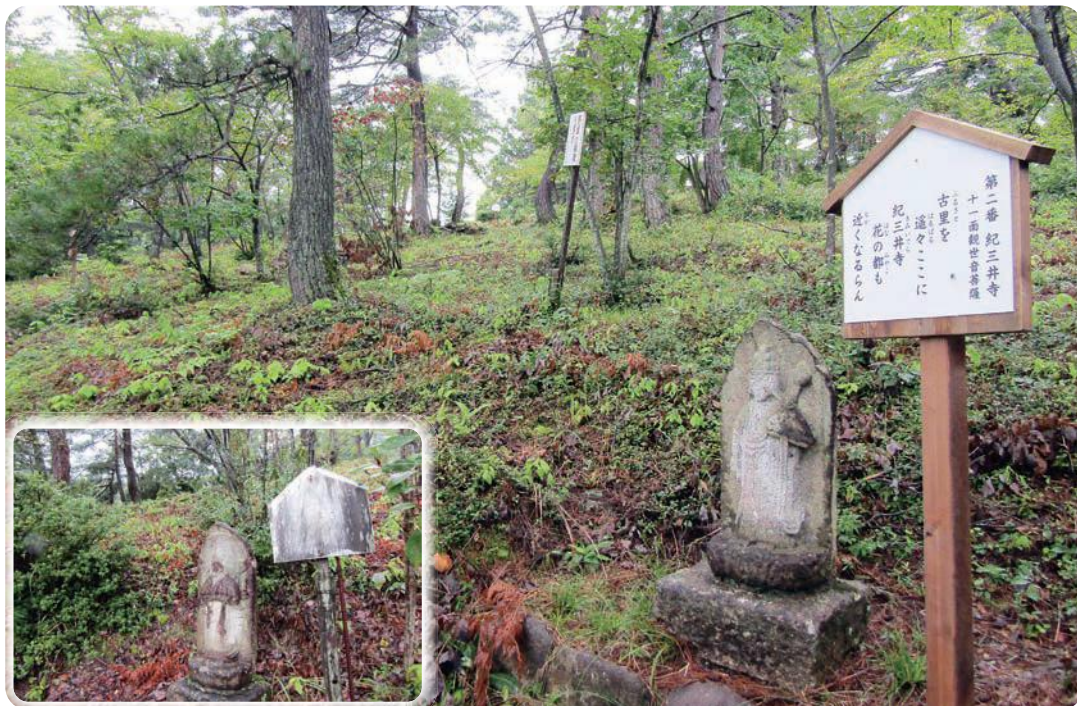


ハーモニー

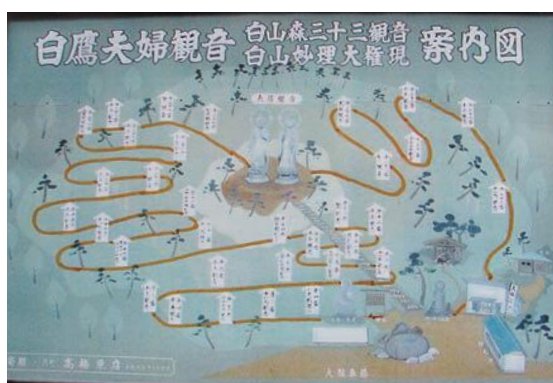
No.
78

令和3年9月15日

白鷹町大字鮎貝3994番地7 TEL 85-2342 / FAX 85-2341



白山森三十三観音の
ご詠歌立札が新しくなりました



まなび部会（大村亨夫部会長）では、「鮎貝の歴史と地域を知り愛着を持つことができる場づくり」を目標に、白山森三十三観音や夫婦観音等の歴史について学んでいく予定です。その中で歴史ある三十三観音の脇に立てられたご詠歌の立札が経年劣化により壊れ、文章も読めない状態にあることから、9月4日（土）白山森史跡保存協賛会（白田徳治郎会長）、まちおこし部会（鈴木広貴部会長）の協力をいただき立て替え作業を行いました。立派なご詠歌立札が立ちましたので、この機会に三十三観音を巡ってみてはいかがでしょうか。

「啓翁桜咲かせましよ」

J A 青年部が野立て看板設置

J A 山形おきたま青年部鮎貝支部（梅津駿支部長）では、今年も野立て看板コンクールに参加する看板を8月5日、箕和田の県道脇に設置しました。

今年は、鮎貝地区でも栽培されている啓翁桜をメインに、農業のイメージアップと荒廃農地活用による啓翁桜の産地形成を目指し、啓翁桜が満開に咲く中を軽トラックが走る様子が描かれており、ドライバーや散歩する人の目を楽しませてくれていたようです。

この看板は、強風等による倒壊などで交通の妨げになったりしないようにと残念ながら



1週間の展示で撤収されました。コンクルールの結果はまだ出ていないとのことですが、今年も最優秀賞に輝くことを期待しています。

お盆の夜空に花火

深山公民館が開催

8月15日に深山公民館（樋口良弘分館長）主催の花火大会が開催されました。

コロナ感染拡大防止により公民館活動も自粛しているため、集まらなくても楽しんでもらえるものをと今回初めて企画されたもので、区民からも寄付を募り、一緒に寄せられたメッセージはあらかじめ印刷・配布し、打ち上げだけを行いました。

短い時間ではありましたが、癒しの時間となったのではないのでしょうか。



白山森にまつわる歴史講座を開催します

まなび部会

まなび部会（大村亨夫部会長）では、鮎貝の歴史と地域を知り愛着をもつことができる場づくりの一つとして、「白山森にまつわる歴史講座」を開催いたします。

白山森には、寛政8年に建立された西国三十三観音や昭和61年に建立された夫婦観音が祀られ、その隣にはご詠歌立札が立てられています。

三十三観音とは？ご詠歌とは何か一緒に学んでみませんか。

◇日時 10月15日（金）午後7時より

◇場所 ハーモニープラザ

◇講師 鮎貝歴史を語る会

会長 佐藤健一氏

◇申込み 10月8日（金）までハーモニープラザ

にお申し込みをお願いします。

☎（85）2342



第一回あゆかい秋の味覚まつりは 中止させていただきます

これまでの「コミセンまつり」から名称を変えて10月17日に開催する予定だった「あゆかい秋の味覚まつり」は諸般の事情により今年度も中止させていただくことになりましたのでご了承くださいるようお願い致します。

尚、来年度の開催に向け、担当するまちおこし部会で種々内容等を検討してまいりますので、皆さんからのアイデア等をお待ちしております。

駅伝競走大会は中止となりました

10月に開催予定の町誕生67周年記念地区対抗駅伝競走大会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となりました。

毎年ご協力いただいている選手と保護者の皆さん、体振事務局員をはじめとするスタッフの皆さん、応援していただいている地区の皆さん、残念ではあります。また来年の開催に向けてよろしくお願い致します。

社会体育振興会会長 小口裕之

ご当地ソングの歌詞19作品が集まり 曲作りが進められています

まちおこし部会

7月号に掲載した「鮎貝ご当地ソングの歌詞募集」に11名の方から19作品も寄せていただきました。本当にありがとうございます。

部会内のご当地ソング担当者会で種々検討した結果、どの作品も素晴らしい歌詞であることから、そのまま作曲をしていただける方々にお渡しし、その中から選んで曲を付けていただくことをお願いしたところです。

来春までには何点か出来る予定です。楽しみにお待ちください。

ごみ不法投棄防止看板の

設置箇所を巡回確認

くらし部会

くらし部会（五十公野良一部会長）では、4月に地区内38か所に設置した「不法投棄やポイ捨て禁止」「犬のフン始末」などの看板やその周辺の状況確認を8月3日、担当の部会員4名で行いました。

全箇所を回って確認しましたが、周辺にごみは無かったとのこと。看板の効果もあると思いますが、何より皆さんの目配りのおかげではないでしょうか。本当にありがとうございます。

ユーチューブ開設に向けて 準備が進められています

鮎貝地区の様々な情報をユーチューブに載せて紹介していくことを目的に、まちおこし部会内の情報発信担当者会で進めておりますが、映像や写真の編集、効果音の挿入の仕方など、一連の流れを鈴木部会長が説明しながらの勉強会を行いました。

また、どのようなものを掲載していくかなども話し合われましたが、開設時の映像は船山センター長の挨拶から始まる予定です。

今後もお知らせしますが、【鮎貝コミセンチャンネル】か左記のQRコードで検索してみてください。



八月十九日（木）より、本校の二学期がスタートしました。約四週間にわたる夏休み中は、誰ひとり事故にあわず、大きな怪我也無く過ごすことができました。初日から全員登校で、幸先の良いスタートを切ることができました。このように、子供たちが元気に夏休みをおくり、意欲的に新学期を迎えることができたのも、ひとえに保護者の皆様、地域の皆様の御尽力によるものです。ありがとうございます。

さて、今回の表題は「GIGAスクール構想」（ぎがすくうるこうそう）と読みます、ニュース等で耳にした方もいらっしゃるかと思います。これは、児童生徒一人に一台のパソコンと、校内に居ればどこからでもインターネットにつながる環境（高速大容量通信ネットワーク）を整備するための国の事業のことを指します。「Society（ソサエティ）5.0」と言われる現代を生きる子供たちにとって、パソコンは、鉛筆やノートと並ぶ必要不可欠な学びの道具になります。今や、仕事でも家庭でも、社会のあらゆる場所でパソコンの活用が日常のものとなっています。社会を生き抜く力を育み、子供たちの可能性を広げる場所である学校において、時代のニーズに対応した教育活動を進めていくために、これまで整備が進められてきました。

本校では、今年の五月から、一人一台パソコンを使った教育活動が始まりました。

「習うより慣れる」「とにかく使ってみよう」の合言葉で活用を進めています。パソコンを使うことが目的にならないよう、パソコン使用はあくまでも手段、ここぞと言う場面で効果的に使っていくことに留意しています。そのためには、授業を行う教師の研修の場・時間の確保も急務です。

間もなく、そのパソコンを児童宅に持ち帰り、家でも使ってみる取組みが始まります。まずは五・六年生から、そして、三学期から三・四年生、来年度から一・二年生と、順次進めて行きます。

今後、実践と研修を積み上げながら、効果的な活用の在り方を模索していきます。



令和3年度 秋の交通安全県民運動を実施

実施期間：9月21日（火）から9月30日（木）までの10日間

※ 交通事故死ゼロを目指す日：最終日

運動の重点

1. 子どもと高齢者を始めとする歩行者の安全確保
2. 夕暮れ時と夜間の事故防止と歩行者の保護など安全運動意識の向上
3. 自転車の安全確保と交通ルール遵守の徹底
4. 飲酒運転等の悪質・危険な運転の撲滅

交通事故防止のポイント

ドライバーの方へ

早めのライト点灯とハイビームの活用で、歩行者をいち早く発見！



歩行者の方へ

夕方、夜の外出はなるべく控えましょう！やむを得ず外出する際は、明るい服装、夜光反射材を着用しましょう！



白鷹西駐在所
後藤 巡査部長

☎85-2029

駐在所からのお知らせ